

元気いっぱい 友だちいっぱい  
すくすく学ぶ 夢いっぱい  
すくすく学ぶ 夢いっぱい

横浜市立美しが丘小学校

令和4年5月31日



# 美小通信 3

横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushigaoka/>

学校長 松瀬 歩

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408

## 運動会を通して育つ力

校長 松瀬 歩

運動会前日のできごとを二つ紹介します。

一つめは、給食中の校内放送の話。給食を食べていると、リレーの選手代表から全校児童に向けて次のようなメッセージが流されました。

「運動会リレーの選手代表からのお礼の放送です。これまでの3週間、リレーの練習のために中休み校庭を使わせてもらい、ありがとうございました。その間、教室で休み時間を過ごすことになってしまいました。そして、前日も急な練習にもかかわらず校庭を使わせてもらい本当にありがとうございました。明日は、どのチームも全力で走ります。声は出せませんが、心の中で応援してください。」

校長室でこの放送を聞いて、胸が熱くなって、放送室から出てきたリレーチーム代表の子どもたちに

「今の放送、何か感動しちゃったよ。」

と声をかけました。リレー代表の表情からは、放送の緊張感から解放された安堵感と頑張らなくてはいけないという決意が感じられました。全校児童への感謝の気持ちを言語化することによって、自分たちリレー選手は全校のみんなの支えがあって練習ができることを深く実感し、明日の本番はより一層みんなの思いを背負いながら走らなければいけないと思ったのでしょう。

二つめは、下校時間のこと。6年生は運動会の準備のために残り、1～5年生は下校することになっていました。私が校庭にたまった水をトンボで排水溝に流していた時に、5年生が

「私も運動会の準備をしたい。」「僕も手伝います。」

という声をたくさんかけてくれました。その気持ちが嬉しかったので、少し手伝ってもらいました。そして、帰り際、

「来年、6年生になったら、よろしく頼むね。」

と声をかけると

「はい。」

と気持ちのよい返事が返ってきました。5年生も1年生のときから6年生の姿を見てきて、自分たちもみんなの役に立ちたいという思いが自然と育ってきているのだろうと感じました。まだ、今年の運動会も終わっていないのに、来年の運動会での現5年生の活躍が楽しみになってきました。

そして、運動会当日、自分の力を精一杯出して走ったり演技したりする姿、最後まであきらめない姿、美小のみんなのために頑張る姿、仲間を大切にしたい思いがたくさん見られて、とてもうれしく思います。運動会のねらいは、運動に親しむことや体力の向上はもちろんのこと、責任感や連帯感の涵養が挙げられおり、連帯感は本校の目標である美小愛（友達がすき、学校が好き、このまちが好き）があって生まれると考えています。運動会の取組を通して育った美小愛、今後も、様々な教育活動を通して、美小愛を育てていきたいと思っています。